

## 第6回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議WG 議事概要

1. 開催日時：令和6年6月14日（金）11:00～12:00

2. 開催場所：Web 会議

3. 出席者：福井県 土木部 理事 平林 透  
道路建設課長 砂村 秀成  
高規格道路課長 小川 裕樹  
近畿地方整備局 道路企画官 渡邊 泰伴  
福井河川国道事務所長 橋本 亮

4. 議 事：

○九頭竜・油坂間の事業進捗等について、下記の通り確認した。

（事業進捗状況）

・国より九頭竜・油坂区間における主な工事課題について説明があり、大谷トンネルについては、地山状況の悪化等により工程が約2ヶ月遅れており、今後も地山状況が悪いことが想定されることを確認した。

・また、新子馬巣谷橋については、以下の工事課題が発生していることが国より報告された。

① 新たな法面崩壊が発生し、対策工に約1ヶ月を要する。

（対策工に要する期間は、今後リカバリー策を検討）

② P1橋脚ケーソンが沈下不能の状態であり、対策に時間を要する可能性がある。

（①の対策工完了後、対策工に着手予定）

③ 当初計画していた、上部工と下部工の同時施工が困難な状況であり、最大2.5ヶ月の遅延が発生。（現在、工程短縮案協議中）

④ 上部工架設に必要なコンクリートアンカーや補強土壁を支える地盤が想定より悪く、設計の見直しが発生し、工程遅延の可能性がある。（現在、設計照査中）

・工事課題が多く発生している状況であるが、リカバリー策を考えながら、令和8年春の開通に向け、引き続き工事を推進していくことを確認した。

（事業費等監理）

・事業進捗や事業費について想定と異なる事象が確認された場合には、WG等を通じて速やかに情報共有する。

・コスト縮減については、国と県が連携して引き続き取り組んでいく。

以 上